

<最年少横浜市議員（旭区選出）古川なおきの活動報告>

第29号  
2003年3月7日  
一月刊



# 古川なおき レポート



古川レポート編集部 〒241-0825 横浜市旭区中希望が丘252-50  
TEL.045-391-4000 FAX.045-366-9700 office@furukawa2002.com

## 予算案について中田宏市長に質問しました！

二月二十六日（水）横浜市  
会予算特別委員会連合審査会  
が開かれ、古川なおきが会派  
の代表として中田宏市長に今  
回の予算案について質問を行  
ったことが神奈川新聞の一面  
・二面を飾りました。  
古川も中田市長もともに三  
十代と同世代であり、また横  
浜市の硬直した仕組みを市民  
のための行政システムに変え

るといふ共通の認識をもって  
いるため、国会でいう党首討  
論のような一対一の質疑のや  
り取りで白熱した議論もあり  
ましたが、全体的にはさわや  
かな論戦となりました。  
中田市長とも連携して横浜  
市の経営改革を推進する最年  
少市会議員の古川なおきの活  
動に期待してください。  
(編集部)

神奈川新聞・朝刊2面  
2003年2月27日（木）

### 直球一転変化球に

中田市長と  
各会派代表  
予算特別委で論戦

横浜市会予算特別委員会  
連合審査会が二十六日開か  
れ、中田宏市長が初めて手  
掛けた本格予算案をめぐ  
り、同市長と各会派代表と  
の間で論戦が繰り広げられ  
た。先の本会議代表質問と  
は違い一問一答方式。前回  
の直球勝負から一転、議員  
側はさまざまな変化球を繰  
り出して論戦を盛り上げ  
た。

「市長は政治家でもある  
が、市民サービスを目的と  
した経営者でもある」。市  
会最年少三十四歳で現行市  
議九十人の中でただ一人、  
中田市長（三十八歳）より  
年下の自民党・古川直季氏  
（旭区）は説いた。「自分  
は政治家」とかねがね主張  
する市長への忠言。「あま  
り『政治家』と訴えると職  
員は同志意識を持たなくな  
り『風が去るのを首を引っ  
込めて待てばいい』と決め  
込みかねない」などの含蓄  
のある指摘に市長もうなす

見直しを訴えた。  
「若いのにいいことを言っ  
と声が掛かった。  
学校給食の民営化に反対  
する共産党・関美恵子氏港  
南区）は市長の給食の思い  
出を聞いた。「こんなに背  
がが大きくなったのは給食の  
おかげ」といったジョーク  
交じりの答弁に「市長は食  
について見識がある」と持  
ち上げ、「ぜひ民営化の再  
考を」などと一連の方針の

一方、提案を受け止める  
際の市長答弁は「その通り  
だと思っ。検討したい」な  
どと簡潔。神奈川ネット横  
浜・脇田久美子氏（青葉区）  
は「ポイントを押さえた誠  
実な答弁をありがとうございます」と喜んだ。同様の  
答弁に公明党・加納重雄氏



市会予算特別委員会連合審査会の質問を終  
えた自民党・古川議員（右）に言葉を掛け  
られ、苦笑いする中田横浜市長  
市会・大会議場（映像センター・清水  
由美子）

（瀬谷区）は「ちよっと拍  
子抜け」とこぼして笑いを  
誘い、市立病院改善に関す  
る質問では「せつかくのご  
希望なのできちんと話させ  
てもらいます」と前置きし  
た市長から踏み込んだ答弁  
を得ていた。  
(報道部・有吉 敏  
牧野 昌智)

古川なおきサイトも携帯サイトも更新しています。ご覧ください！ <携帯サイトはiモード/J-スカイ/EZweb対応>

# www.furukawa2002.com

お友達ご紹介ページ開設  
みんなにご紹介ください！

# 神奈川新聞

2月27日

木曜日

2003年(平成15年)

神奈川新聞社

第21811号

〒220-8588 横浜市西区花咲町6-145

電話 045-411-2222

## 横浜市

# 予算決定過程を公開

## 主要事業 要求額や計上理由も

横浜市は二十六日までに、二〇〇三年度の予算案編成から、予算審査のプロセスを市のホームページ上などで公開していくことを決めた。政令指定都市では初めて。公開内容は三月半ばまでにまとめる方針だが、各局が出した主要約二百事業の要求概要や金額、市長査定後の計上額やその理由などが対象になる。予算決定までの過程を透明化することで、事業の必要性がより厳しく問われることになりそうだ。

(報道部・牧野 昌智)

## ホームページ上で

同日開かれた市会予算特別委員会連合審査会で、自民党の古川直季氏(旭区)が質問した。

同市財政局によると、公開されるのは市の総事業の約十分の一に当たる新規・拡充事業を中心とした主要約二百事業。内容だけでなく、予算計上するにあたっての考え方なども併せて掲載する。

中田宏市長は「これまで予算編成の在り方について「霞が関ほどではないが縦割り行政があり、局益で予算要求している面がある」と指摘してきた。局別要求から予算案決定までの一連のプロセスを透明化することで、市民にとっては局要求の妥当性や市長が下す優先順位の是非などをチェックできるようになる。さらに重点化事業や、削減・縮減、内容変更事業などが明らかになり、職員にとっては全庁的な視点に立った発想を養うための材料にもなると期待されている。

(一)した試みは県内でも初めてだが、三重や長野県など一部の県では導入済み。二〇〇〇年度から同制度を本格実施している三重県は「事務事業の目的評価表を公表しているが、その延長でつくられる予算要求案についても当然、公開することにした。各部局には事前の精査段階で事業の必要性がより厳しく問われ

る」と説明している。

同市財政局は「他都市でも公開の定型があるわけではなく、今後さらに市の実情に合った予算形成過程の公開内容を整備していく」と話している。内容は市庁舎一階の市民情報センターでも公開される。

☆今回の予算特別委員会の古川の質問では、市公用車の運転手人件費が年間約5億1700万円に上ることも明らかとなり、市総務局はハイヤーの利用や人材派遣会社からの運転手派遣を検討し、経費削減に努める方針を示しました。2003年2月27日(木)読売新聞・地域面に記事が掲載されました。

### ☆旭タウンミーティング(古川なおき市政報告会)開催☆

～～ゲストに中田宏横浜市長～～

定期的に行っている古川なおき市政報告会を開催いたします。古川の横浜市会での活動報告や中田市長をゲストに迎え、「未来の横浜市」についてディスカッションしていきます。ぜひ、ご参加ください。

日時： 2003年3月16日(日) 17:30～19:00

会場： 八ツ橋幼稚園 体育館(希望が丘イトーヨーカ堂隣り)  
旭区中希望が丘196(相鉄線希望ヶ丘駅南口大和方面徒歩5分)

ゲスト： 中田宏横浜市長

会費： 無料 ※スリッパをご持参いただければ幸いです。



### 古川なおきプロフィール

<naoki@furukawa2002.com>

昭和43年8月31日横浜市生まれ 34才  
県立希望ヶ丘高校卒業  
明治大学政経学部卒業  
横浜銀行勤務後、議員秘書となる  
平成7年横浜市議員26才最年少

### 「民間の経営感覚を役所へ！」

平成14年度 大学教育常任委員会副委員長  
平成14年度 災害対策情報推進特別委員会  
自民党横浜市支部連合会青年局幹事長  
希望ヶ丘高校同窓会桜蔭会評議員  
旭区スポーツダンス協会顧問

旭区サッカー協会顧問、横浜青年会議所(JC)  
日本動物福祉協会横浜支部支部長  
鶴ヶ峰商店街協同組合顧問  
好物：カレー・サンマー類  
特技：結婚式等の司会&サッカーのリフティング